

令和6年度人形峠アトムサイエンス館原子力広報展示物更新業務Q & A集

Q 1 更新対象展示物周辺の図面を開示してほしい。

A 人形峠アトムサイエンス館の平面図・断面図等については、提供可能なものもありますので当課に一度お問い合わせください。更新展示物の詳細な情報については現地でご確認ください。

Q 2 更新対象展示物の内容を教えてほしい。

A 「ハチの大王アトミックツアー」は、ハチを模した造形の中に2台のパネルディスプレイと1台の操縦機器（ジョイスティック）を配置し、ゲーム等で遊びながら原子力・放射線に関する知識が学べる展示物です。

Q 3 アトムサイエンス館内の他の既存展示物について、内容が分かる資料や写真を提供してほしい。

A 既存展示物の内容については、ホームページでご確認ください。

<https://www.pref.okayama.jp/page/604321.html>

詳細な情報については、現地でご確認ください。

Q 4 既存展示物のパソコンや、ディスプレイについて、老朽化している場合は更新が必要と考えられるが、修繕・交換等の実施状況はどうなっているのか。

A 「ハチの大王アトミックツアー」は平成12年度に新設された展示物です。当方が所有している修繕・交換等の記録としては、平成24年度のモニターの交換、平成26年度のUPS等の消耗品の交換が実施されたとの記録があります。

Q 5 既存の筐体を改変して良いか。

A 新たなコンテンツの内容に応じて、既存の筐体を改変しても差し支えありません。

Q 6 「ハチの大王アトミックツアー」という展示物の名前は残した方が良いか。

A 新たなコンテンツの内容に応じて、「ハチの大王アトミックツアー」以外の展示物の名称となっても差し支えありません。ただし、展示物の名称を変更する場合は、既存の筐体に記されている「ハチの大王アトミックツアー」を展示物の調和がとれる方法で消去することとします。

Q 7 提出書類（1）～（4）は正本1部、副本5部とあるが同じもので良いか。

副本については提出者名が解らないようにする等の記載事項に差異を付ける必要はあるか。

A 副本については、全て提出者名がわからないようにする必要があります。

Q 8 プレゼンテーションの際、ノートPCやプロジェクターを使用して行うことは可能か。その場合、スクリーンやプロジェクター等は環境企画課で用意してもらう事は可能か。

A ノートPCやプロジェクターを使用して差し支えありません。

プロジェクター又はモニターを、当課で用意する予定としています。

プロジェクター又はモニターを用いて発表する場合、委託事業者選定委員会の前日午後5時までに発表データを当課（送付先は技術提案公告3に記載）あてに送付する又は当日にノートPC等を持ち込んで接続することとします。

Q 9 委託事業者選定委員会には、WEB会議等の方法により、リモートで参加することは可能か。

A 現地参加されることを想定していますが、リモートでの参加を希望される場合は、あらかじめご連絡ください。